

県内経済とくらしむき

長崎県県民生活環境部統計課

【推計人口】10月

令和7年10月1日の推計人口	1,234,361 人
世帯数	558,102 世帯
(参考)	
R2.10.1 現在国勢調査総人口	1,312,317 人
世帯数	558,230 世帯

1. 推計人口

令和7年10月1日現在の推計人口は1,234,361人で、前月(1,234,910人)に比べ△549人となった。

市部では、長崎市(△244)、佐世保市(△154)など、12市で減少した。

郡部では、時津町(+148)、長与町(+27)など、5町で増加または均衡した。

自然動態は、出生数558人、死亡数1,573人で△1,015人、社会動態は、転入者数3,099人(県内転入を含む)、転出者2,633人(県内転出を含む)で、+466人となった。

2. 世帯数

令和7年10月1日現在の世帯数は、558,102世帯で前月(557,974)に比べ+128世帯となった。

(注) 異動人口推計=R2国勢調査確定数+住民基本台帳(転入、転出、出生、死亡)

【賃金・労働時間・雇用(30人以上)】8月

1人当たり現金給与総額	277,479 円
対前月比	21.2 %減少
対前年同月比	4.2 %増加

1. 賃金

8月の常用労働者1人当たりの賃金をみると、現金給与総額は277,479円で、前月に比べ21.2%減少し、前年同月に比べ4.2%増加した。

現金給与総額を定期給与(きまって支給する給与)と特別給与(特別に支払われた給与)に分けると、定期給与は269,048円で、前月に比べ0.9%減少し、前年同月に比べ5.9%増加した。

特別給与額は8,431円で、前年同月に比べ、3,543円減少した。

2. 労働時間

8月の常用労働者1人当たりの労働時間をみると、総実労働時間は135.1時間で、前月に比べ10.0%減少し、前年同月に比べ3.2%減少した。

総実労働時間を所定内と所定外に分けると、所定内労働時間は126.3時間で前月に比べ9.6%減少し、前年同月に比べ、2.9%減少した。

所定外労働時間数は8.8時間で、前月に比べ13.7%減少し、前年同月に比べ7.4%減少した。

3. 雇用

8月の常用労働者数は221,931人で、前月に比べ0.4%減少し、前年同月に比べ0.3%減少した。

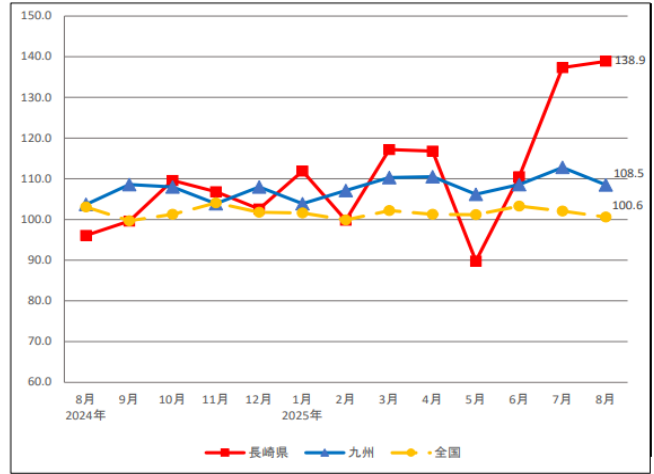
【鉦工業生産指数】8月

令和7年8月の鉦工業生産指数

(2020年=100)

区分	季節調整済指数	前月比	原指数	前月同月比
		(%)		(%)
長 崎 県	138.9	1.2	133.6	46.7
九 州	108.5	△ 3.2	99.1	2.5
全 国	100.6	△ 1.5	89.9	△ 1.6

鉦工業生産指数の推移（季節調整済指数）



2025年8月の鉦工業生産指数は、季節調整済指数が138.9で対前月比は1.2%の上昇、原指数は133.6で対前年同月比は46.7%の上昇となった。

業種別にみると、はん用・生産用機械鉦業、電気機械工業など4業種が上昇し、化学工業、情報通信機械工業、鉄鋼業など9業種が低下した。

○主な上昇業種

業 種	前月比 (%)	上昇に寄与した主な品目
はん用・生産用機械工業	46.7	ボイラの部品・付属品
電気機械工業	11.3	交流発電機
鉦業	7.3	－

○主な低下業種

業 種	前月比 (%)	低下に寄与した主な品目
化学工業	△ 42.0	－
情報通信機械工業	△ 29.4	－
鉄鋼業	△ 20.5	－

上昇業種、低下業種は全業種13業種から選定している。
寄与した品目については、主要業種7業種のみ掲載している。
(注) 前月比は季節調整済指数の対前月増減率のことである。

【長崎市消費者物価指数】9月

総合指数 (R2=100)	112.9
対 前 月 比	0.2 % 上昇
対 前 年 同 月 比	3.4 % 上昇

長崎市の消費者物価総合指数は、2020年（令和2年）を100として、112.9で前月比0.2%の上昇であった。

主な上昇要因は「食料」の1.1%上昇、「被服及び履物」の2.5%上昇であり、主な下落要因は、「教養娯楽」の2.1%下落、「光熱・水道」の1.2%下落であった。

前年同月比は、5月は3.7%、6月は3.5%、7月は3.3%、8月は2.9%上昇と推移した後、9月は3.4%の上昇であった。

また、生鮮食品を除く総合指数は112.0で前月と同程度であり、前年同月比は3.6%の上昇であった。

(前月との比較)

上昇した費目		
食 料		1.1 %
被 服 及 び 履 物		2.5 %
交 通 ・ 通 信		0.3 %
保 健 医 療		0.1 %
同水準の費目		
住 居		±0.0 %
教 育		±0.0 %
下落した費目		
家 具 ・ 家 事 用 品		△ 0.1 %
諸 雑 費		△ 0.2 %
光 熱 ・ 水 道		△ 1.2 %
教 養 娯 楽		△ 2.1 %

※上記は、物価の寄与度が高い品目より順に上から記載している。

【家計（長崎市・勤労者世帯）】9月

消費支出（一世帯当たり）	332,007 円
前 月 比	10,447円増加（3.2%）

令和7年9月の長崎市・勤労者世帯（農林漁家世帯を含む）の消費支出は332,007円で、前月比3.2%の増加、前年同月比は18.7%の増加であった。

平均消費性向（可処分所得に占める消費支出の割合）は88.0%であった。

(注) ”長崎市の勤労者世帯の家計の平均”と考えず参考値として利用ください。